

第48期事業計画書

2010年12月1日をもって公益財団法人として登記を完了し、今期は公益財団法人として11期目となります。より「事業の公益性」「不特定多数の者の利益の増進に寄与」等の観点に立ち経済環境の変化を考慮し、事業及び事業内容の見直しを行い、第48期の事業計画を策定いたしました。しかしながら今般の新型コロナウイルス感染症に伴う影響の長期化により、策定いたしました事業の中止・延期等も懸念されます。以下、事業項目ごとに第48期の計画を説明いたします。

公1. 生涯教育助成事業

生涯教育の振興を図るために、広く生涯教育に関する機関、研究等に対して助成を行い、その成果を通して豊かな人間性を涵養することを目的としています。

(1) 洋上研修「生産性の船」への派遣事業

公益財団法人日本生産性本部が主催する洋上研修の趣旨に賛同し、船上という日常と異なった環境の中で人との交流を通じて議論し学んでいくことで人間形成に寄与できるものと考えております。

定 員 5名程度

(2) 研究助成事業

生涯教育の観点から調査、研究をしている人々を応援し、その研究成果を社会に還元することで多くの人々が豊かな人生を送ることができるようになることを目的として調査・研究費用の一部を助成します。財団ホームページに募集要項を載せます。

定 員 8名程度

(3) 教育機関等に対する図書寄贈

図書は、豊かな人間形成の糧となるものです。読書離れが進むなか、小・中学生の頃より図書に親しんで学ぶ楽しみを体得してもらいたいとの思いから、目黒区他公立の小・中学校へ、毎年図書を寄贈します。また震災復興支援の一環として今期も気仙沼市、松島町、いわき市、東広島市および益城町の小・中学校へ図書を寄贈します。また、毎年発行している「私の生涯教育実践シリーズ」を全国の図書館に寄贈します。

(4) 途上国支援

世界には教育を受けたくてもその施設すらないところも多くあります。これらの人々に教育の機会を与えるための環境整備を行っている公益法人等へ助成を行う事業で、引き続きフィリピンのミンダナオにおいて保育所建設及び古着等の物資支援を実施します。

(5) アーティスト派遣

小中学生を対象に、プロのアーティストを派遣し、直接触れ合うことで学ぶ楽しさや本物の世界を体験することにより、豊かな人生を歩むための基礎作りを行う事業です。今年も公立の小・中学校でプロの音楽家の歌を間近で聴く体験や、メディアアーティストによるアニメーションや映像の原理を楽しみながら学び美術を愛好する心を深める体験を提供します。

今期も、目黒区、気仙沼市、松島町、いわき市、東広島市および益城町の教育委員会と調整し派遣します。今期は、ホームページからも受けたい学校を募集します。

(6) (公財)目黒区芸術文化振興財団 子供のためのワークショップ(パレットプログラム)への助成

目黒区芸術文化振興財団で行っている事業に賛同しパレットプログラムの内、演劇ワークショップ、ダンスワークショップに協賛し、その費用を助成します。

(7) その他

当財団へ生涯教育に関する助成の申し込みがあつた場合には、事務局で検討し財団の趣旨に合ったものであれば、予算内で助成します。

公2. 生涯教育学習者奨学助成事業

(1) 科目等履修生奨学金

社会に出てからも学ぶ意欲のある方を応援するために、大学および大学院で科目等履修生として1年間の受講(前期・後期を通して4単位以上)をしている方を対象に奨学助成します。ただし、正規の学生や過去において当財団の奨学生となった方は対象外としています。

定 員 15名程度

(2) 放送大学奨学金

社会に出てからも学ぶ意欲のある方を応援するために、放送大学で学んでいる年齢30歳以上の方または会社・官公庁等において実務経験5年以上を有する方を対象とした奨学金助成事業です。

① 選科履修生奨学金

年齢や職業を問わずに学習できる放送大学の選科履修生制度を活用して学ぶ方を対象として奨学助成します。

定 員 15名程度

② 大学院修士全科生奨学金

年齢や職業を問わずに学習できる放送大学大学院の修士全科生として学ぶ方を対象として奨学助成します。

定 員 10名程度

(3) 彫刻奨学生奨学金

財団創立10周年記念事業として第11期に設けた奨学金助成制度で、大学の芸術学部等（今期は、日本大学、多摩美術大学、女子美術大学の3校が対象校）において彫刻の研究、学習を行っている研究生または学生等を対象として奨学助成します。奨学生の作品は、山梨県笛吹市境川町「藤堡の滝大窪いやしの杜公園」に設置いたします。

定 員 5名

(4) 海外奨学金（外国人奨学生奨学金）

第25期から中国の天津市にある南開大学の奨学助成事業をスタート、貧困度と成績を指標にして、大学・高校で既に学んでいる学生達を対象に選考しています。

同様に天津大学、広州市広東工業大学、ベトナムの国立ハノイ農業大学、経営管理大学、ズンサ高校、フィリピンのNPO ミンダナオ子ども図書館（MCL）のスカラシップ（大学）43期からインドネシア ポリネス大学への展開を図り奨学金の支給先を拡充しています。

| | | | |
|-----|------|----------|-----|
| 定 員 | 127名 | 中国の3大学 | 30名 |
| | | ベトナムの2大学 | 40名 |
| | | ベトナムの高校 | 25名 |
| | | フィリピンの大学 | 12名 |
| | | インドネシア | 20名 |

(5) 音楽奨学生奨学金

第35期から始まった音楽分野の奨学金は、今まで37名の方々に支給しています。愛知県立芸術大学の学生、大学院生を対象としています。

定 員 3名

公3. 生涯教育講演会・研修会等の事業

(1) 講演会の開催

生涯教育の必要性と啓蒙をはかるため、学識経験者を講師として招き、向学の方々を対象とした講演会を行います。

世の中で話題になっている事柄や心の糧になるようなテーマについて講師を招いて開催します。また、気軽に日本の伝統文化に親しみ、その良さを再発見することができるように「能」「狂言」「文楽」「歌舞伎」「雅楽」についての講演会を行ってまいりました。今期は「狂言」の講演会と西洋文化についても学ぶ機会を提供しようと考え「フラメンコ」の講演会を開催します。

| | | | |
|------|-------|---------|------|
| 開催回数 | 狂言 | 体験学習と鑑賞 | 1回/期 |
| | フラメンコ | 体験学習と鑑賞 | 1回/期 |

(2) 研修会の開催

プラン作成から講師に参画いただき、講師の解説を直接現場で聴き学習できる機会を提供し、参加者の現場での体感を重視した研修会です。

① 美術研修

1) 美術鑑賞

毎回テーマを定めて、講師と共に美術館等を訪問し本物に触れ、鑑賞し学習することにより、こころ豊かな人間を涵養します。

研修回数 美術館めぐり 2回

2) デジタル一眼レフカメラ入門

記録に残す写真、芸術的な写真と目的は様々ですが良い写真を撮りたいと思う気持ちはだれでもあると思います。少しでも良い写真を撮るための入門講座により、芸術の一端を学びます。終了後作品展を開催します。

研修回数 デジタル一眼レフカメラ入門 1回

② 伝承研修

地獄・極楽に始まった古きよきものを訪ねる研修は、時の流れの中で脈々と生きてきた古き良きものを訪ね、次世代に伝承していくものを学びます。2013年よりテーマを「先人の生き方に学ぶ」と定め、偉人が生まれた土地の歴史や文化遺産に触れて人づくりの極意を学びます。

研修回数 1回

③ 歴史研修

講師のプランを基に行程を作成し、「城めぐり」の現場で解説を願う研修です。「城」を通して歴史を、人の生きざまを学びます。城跡に立ち講師の解説によって想像の世界を広げ臨場感とともに歴史の奥深さを味わうことができます。

研修回数 1回

④ PLP ライフプランセミナー

定年を迎える世代を対象に老後の豊かな生活を送るためにはどうしたらよいかを夫婦で考えるライフプランセミナーを開催します。今期10回目となります。

今期も、対象年齢を引き下げ 日帰り1日コースを企画いたします。

研修回数 1回

⑤ 音楽研修

東日本大震災の被災地へのチャリティコンサートに向けて、『日本の合唱作

品Ⅱ』とし、慣れ親しんだ唱歌・抒情歌の編曲作品を取り上げて合唱を学び
ます。 研修回数 20回+ゲネプロ+発表コンサート

(3) 論文募集

① 第42回論文募集「課題未定」

生涯教育の観点から、主に社会で問題となっていることをテーマに小論文
・エッセイを募集します。2月に課題を決定します。

入賞発表 2020年8月下旬 ホームページに掲載

② 論文集の発刊 11月

(4) 機関誌「生涯教育だより」発行

当財団で実施した講演会や研修会の概要や当財団で行う諸事業の予告・報
告などを掲載するとともに、賛助会員の意見、感想等の発表の場として活用
しています。機関誌は賛助会員、その他関係先に配付します。

発行回数 2回/期(春号、夏号)

発行部数 1,000部/回

収支予算書

令和2年10月 1日から令和3年 9月30日まで

(単位:円)

| 科 目 | 予算額 | 前年度予算額 | 増 減 |
|--------------|-------------|-------------|-------------|
| I 一般正味財産増減の部 | | | |
| 1. 経常増減の部 | | | |
| (1) 経常収益 | | | |
| 基本財産運用益 | 128,078,000 | 142,380,000 | -14,302,000 |
| 基本財産受取利息 | 12,596,000 | 14,067,000 | -1,471,000 |
| 基本財産受取配当金 | 115,482,000 | 128,313,000 | -12,831,000 |
| 特定資産運用益 | 1,816,000 | 1,680,000 | 136,000 |
| 特定資産受取利息 | 1,816,000 | 1,680,000 | 136,000 |
| 受取会費 | 108,000 | 324,000 | -216,000 |
| 賛助会員受取会費 | 108,000 | 324,000 | -216,000 |
| 受取負担金 | 5,472,000 | 6,422,000 | -950,000 |
| 受取負担金 | 5,472,000 | 6,422,000 | -950,000 |
| 固定資産受贈益 | 1,292,000 | 1,554,000 | -262,000 |
| 建物受贈益 | 1,292,000 | 1,554,000 | -262,000 |
| 雑収益 | 63,000 | 58,000 | 5,000 |
| 受取利息 | 7,000 | 2,000 | 5,000 |
| 雑収益 | 56,000 | 56,000 | 0 |
| 経常収益計 | 136,829,000 | 152,418,000 | -15,589,000 |
| (2) 経常費用 | | | |
| 事業費 | 103,982,000 | 108,308,000 | -4,326,000 |
| 役員報酬 | 2,793,000 | 2,744,000 | 49,000 |
| 給料手当 | 7,734,000 | 10,952,000 | -3,218,000 |
| 役員退職繰入額 | 840,000 | 840,000 | 0 |
| 退職給付費用 | | | |
| 福利厚生費 | 210,000 | 210,000 | 0 |
| 会議費 | 4,286,000 | 4,336,000 | -50,000 |
| 旅費交通費 | 14,264,000 | 14,474,000 | -210,000 |
| 通信運搬費 | 889,000 | 1,029,000 | -140,000 |
| 減価償却費 | 1,327,000 | 1,627,000 | -300,000 |
| 消耗什器備品費 | 81,000 | 81,000 | 0 |
| 消耗品費 | 10,000 | 87,000 | -77,000 |
| 修繕費 | 1,000,000 | 1,400,000 | -400,000 |
| 図書文献費 | 70,000 | 70,000 | 0 |
| 印刷製本費 | 5,330,000 | 6,453,000 | -1,123,000 |
| 光熱水料費 | 630,000 | 630,000 | 0 |
| 賃借料 | 2,800,000 | 3,065,000 | -265,000 |
| 保険料 | 20,000 | 20,000 | 0 |
| 諸謝金 | 3,917,000 | 3,248,000 | 669,000 |
| 支払負担金 | 300,000 | 500,000 | -200,000 |
| 支払助成金 | 24,388,000 | 29,408,000 | -5,020,000 |
| 支払寄付金 | 50,000 | 230,000 | -180,000 |
| 支払奨学金 | 27,648,000 | 18,148,000 | 9,500,000 |
| 諸会費 | | | |
| 委託費 | 4,560,000 | 7,758,000 | -3,198,000 |
| 渉外費 | 595,000 | 678,000 | -83,000 |
| 雑費 | 240,000 | 320,000 | -80,000 |

(単位:円)

| 科 目 | 予算額 | 前年度予算額 | 増 減 |
|-----------------|---------------|----------------|----------------|
| 管理費 | 23,863,000 | 25,469,000 | -1,606,000 |
| 役員報酬 | 6,497,000 | 5,976,000 | 521,000 |
| 給料手当 | 3,315,000 | 4,694,000 | -1,379,000 |
| 通勤費 | 0 | 173,000 | -173,000 |
| 役員退職繰入額 | 360,000 | 360,000 | 0 |
| 退職給付費用 | | | |
| 福利厚生費 | 90,000 | 90,000 | 0 |
| 会議費 | 1,676,000 | 1,676,000 | 0 |
| 旅費交通費 | 500,000 | 500,000 | 0 |
| 通信運搬費 | 500,000 | 500,000 | 0 |
| 減価償却費 | 575,000 | 650,000 | -75,000 |
| 消耗什器備品費 | 700,000 | 700,000 | 0 |
| 消耗品費 | 1,000,000 | 1,000,000 | 0 |
| 修繕費 | 400,000 | 600,000 | -200,000 |
| 図書文献費 | 100,000 | 100,000 | 0 |
| 印刷製本費 | 300,000 | 300,000 | 0 |
| 光熱水料費 | 270,000 | 270,000 | 0 |
| 賃借料 | 1,200,000 | 1,200,000 | 0 |
| 保険料 | 120,000 | 120,000 | 0 |
| 諸謝金 | 1,260,000 | 1,260,000 | 0 |
| 租税公課 | 300,000 | 300,000 | 0 |
| 支払負担金 | 300,000 | 300,000 | 0 |
| 諸会費 | 400,000 | 400,000 | 0 |
| 委託費 | 3,200,000 | 3,500,000 | -300,000 |
| 渉外費 | 500,000 | 500,000 | 0 |
| 雑費 | 300,000 | 300,000 | 0 |
| 経常費用計 | 127,845,000 | 133,777,000 | -5,932,000 |
| 評価損益等調整前当期経常増減額 | 8,984,000 | 18,641,000 | -9,657,000 |
| 評価損益等計 | 0 | 0 | 0 |
| 当期経常増減額 | 8,984,000 | 18,641,073 | -9,657,000 |
| 2. 経常外増減の部 | | | |
| (1) 経常外収益 | | | |
| 経常外収益計 | 0 | 0 | 0 |
| (2) 経常外費用 | | | |
| 経常外費用計 | 0 | 0 | 0 |
| 当期経常外増減額 | 0 | 0 | 0 |
| 当期一般正味財産増減額 | 8,984,000 | 18,641,073 | -9,657,000 |
| 一般正味財産期首残高 | 2,130,000,000 | 2,498,800,000 | -368,800,000 |
| 一般正味財産期末残高 | 2,138,984,000 | 2,517,441,073 | -378,457,000 |
| II 指定正味財産増減の部 | | | |
| 受取寄付金 | 20,500,000 | 20,500,000 | 0 |
| 受取寄付金 | 20,500,000 | 20,500,000 | 0 |
| 一般正味財産への振替額 | -1,292,000 | -1,554,000 | 262,000 |
| 一般正味財産への振替額 | -1,292,000 | -1,554,000 | 262,000 |
| 当期指定正味財産増減額 | 19,208,000 | 18,946,000 | 262,000 |
| 指定正味財産期首残高 | 6,665,000,000 | 8,865,900,000 | -2,200,900,000 |
| 指定正味財産期末残高 | 6,684,208,000 | 8,884,846,000 | -2,200,638,000 |
| III 正味財産期末残高 | 8,823,192,000 | 11,402,287,073 | -2,579,095,000 |

収支予算書内訳表

令和2年10月 1日から令和3年 9月30日まで

(単位：円)

| 科 目 | 公益目的事業会計 | | | | | 法人会計 | 合 計 |
|--------------|--------------|-----------------|-----------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| | 公1. 生涯教育助成事業 | 公2. 生涯教育学習者奨学事業 | 公3. 生涯教育講演会・研修会・その他事業 | 共通 | 小 計 | | |
| I 一般正味財産増減の部 | | | | | | | |
| 1. 経常増減の部 | | | | | | | |
| (1) 経常収益 | | | | | | | |
| 基本財産運用益 | 0 | 0 | 0 | 81,885,000 | 81,885,000 | 46,193,000 | 128,078,000 |
| 基本財産受取利息 | 0 | 0 | 0 | 12,596,000 | 12,596,000 | 0 | 12,596,000 |
| 基本財産受取配当金 | 0 | 0 | 0 | 69,289,000 | 69,289,000 | 46,193,000 | 115,482,000 |
| 特定資産運用益 | 0 | 0 | 0 | 1,271,000 | 1,271,000 | 545,000 | 1,816,000 |
| 特定資産受取利息 | 0 | 0 | 0 | 1,271,000 | 1,271,000 | 545,000 | 1,816,000 |
| 受取会費 | 0 | 0 | 0 | 108,000 | 108,000 | 0 | 108,000 |
| 賛助会員受取会費 | 0 | 0 | 0 | 108,000 | 108,000 | 0 | 108,000 |
| 受取負担金 | 0 | 0 | 5,472,000 | 0 | 5,472,000 | 0 | 5,472,000 |
| 受取負担金 | 0 | 0 | 5,472,000 | 0 | 5,472,000 | 0 | 5,472,000 |
| 固定資産受贈益 | 0 | 0 | 0 | 905,000 | 905,000 | 387,000 | 1,292,000 |
| 建物受贈益 | 0 | 0 | 0 | 905,000 | 905,000 | 387,000 | 1,292,000 |
| 雑収益 | 0 | 0 | 0 | 63,000 | 63,000 | 0 | 63,000 |
| 受取利息 | 0 | 0 | 0 | 7,000 | 7,000 | 0 | 7,000 |
| 雑収益 | 0 | 0 | 0 | 56,000 | 56,000 | 0 | 56,000 |
| 経常収益計 | 0 | 0 | 5,472,000 | 84,232,000 | 89,704,000 | 47,125,000 | 136,829,000 |
| (2) 経常費用 | | | | | | | |
| 事業費 | 27,704,000 | 34,486,000 | 24,158,000 | 17,634,000 | 103,982,000 | 0 | 103,982,000 |
| 役員報酬 | 0 | 0 | 0 | 2,793,000 | 2,793,000 | 0 | 2,793,000 |
| 給料手当 | 0 | 0 | 0 | 7,734,000 | 7,734,000 | 0 | 7,734,000 |
| 役員退職繰入額 | 0 | 0 | 0 | 840,000 | 840,000 | 0 | 840,000 |
| 福利厚生費 | 0 | 0 | 0 | 210,000 | 210,000 | 0 | 210,000 |
| 会議費 | 1,379,000 | 490,000 | 2,417,000 | 0 | 4,286,000 | 0 | 4,286,000 |
| 旅費交通費 | 1,065,000 | 1,790,000 | 11,409,000 | 0 | 14,264,000 | 0 | 14,264,000 |
| 通信運搬費 | 220,000 | 295,000 | 374,000 | 0 | 889,000 | 0 | 889,000 |
| 減価償却費 | 0 | 0 | 0 | 1,327,000 | 1,327,000 | 0 | 1,327,000 |
| 消耗什器備品費 | 0 | 81,000 | 0 | 0 | 81,000 | 0 | 81,000 |
| 消耗品費 | 10,000 | 0 | 0 | 0 | 10,000 | 0 | 10,000 |
| 修繕費 | 0 | 0 | 0 | 1,000,000 | 1,000,000 | 0 | 1,000,000 |
| 図書文献費 | 0 | 0 | 70,000 | 0 | 70,000 | 0 | 70,000 |
| 印刷製本費 | 1,650,000 | 0 | 3,680,000 | 0 | 5,330,000 | 0 | 5,330,000 |
| 光熱水料費 | 0 | 0 | 0 | 630,000 | 630,000 | 0 | 630,000 |
| 賃借料 | 0 | 0 | 0 | 2,800,000 | 2,800,000 | 0 | 2,800,000 |
| 保険料 | 0 | 20,000 | 0 | 0 | 20,000 | 0 | 20,000 |
| 諸謝金 | 560,000 | 769,000 | 2,588,000 | 0 | 3,917,000 | 0 | 3,917,000 |
| 支払負担金 | 0 | 0 | 0 | 300,000 | 300,000 | 0 | 300,000 |
| 支払助成金 | 22,038,000 | 1,000,000 | 1,350,000 | 0 | 24,388,000 | 0 | 24,388,000 |
| 支払寄付金 | 0 | 50,000 | 0 | 0 | 50,000 | 0 | 50,000 |
| 支払奨学金 | 0 | 27,648,000 | 0 | 0 | 27,648,000 | 0 | 27,648,000 |
| 委託費 | 400,000 | 2,160,000 | 2,000,000 | 0 | 4,560,000 | 0 | 4,560,000 |
| 渉外費 | 342,000 | 133,000 | 120,000 | 0 | 595,000 | 0 | 595,000 |
| 雑費 | 40,000 | 50,000 | 150,000 | 0 | 240,000 | 0 | 240,000 |

| 科 目 | 公益目的事業会計 | | | | | 法人会計 | 合 計 |
|-------------------|--------------|-----------------|-----------------------|------------|---------------|---------------|---------------|
| | 公1. 生涯教育助成事業 | 公2. 生涯教育学習者奨学事業 | 公3. 生涯教育講演会・研修会・その他事業 | 共通 | 小 計 | | |
| 管理費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 23,863,000 | 23,863,000 |
| 役員報酬 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6,497,000 | 6,497,000 |
| 給料手当 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3,315,000 | 3,315,000 |
| 通勤費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 360,000 | 360,000 |
| 役員退職線入額 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 90,000 | 90,000 |
| 福利厚生費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,676,000 | 1,676,000 |
| 会議費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 500,000 | 500,000 |
| 旅費交通費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 500,000 | 500,000 |
| 通信運搬費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 575,000 | 575,000 |
| 減価償却費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 700,000 | 700,000 |
| 消耗什器備品費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,000,000 | 1,000,000 |
| 消耗品費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 400,000 | 400,000 |
| 修繕費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 100,000 | 100,000 |
| 図書文献費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 300,000 | 300,000 |
| 印刷製本費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 270,000 | 270,000 |
| 光熱水料費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,200,000 | 1,200,000 |
| 賃借料 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 120,000 | 120,000 |
| 保険料 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,260,000 | 1,260,000 |
| 諸謝金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 300,000 | 300,000 |
| 租税公課 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 300,000 | 300,000 |
| 支払負担金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 400,000 | 400,000 |
| 諸会費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3,200,000 | 3,200,000 |
| 委託費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 500,000 | 500,000 |
| 渉外費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 300,000 | 300,000 |
| 雑費 | 27,704,000 | 34,486,000 | 24,158,000 | 17,634,000 | 103,982,000 | 23,863,000 | 127,845,000 |
| 経常費用計 | -27,704,000 | -34,486,000 | -18,686,000 | 66,598,000 | -14,278,000 | 23,262,000 | 8,984,000 |
| 評価損益等調整前当期経常増減額 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 評価損益等計 | -27,704,000 | -34,486,000 | -18,686,000 | 66,598,000 | -14,278,000 | 23,262,000 | 8,984,000 |
| 当期経常増減額 | | | | | | | |
| 2. 経常外増減の部 | | | | | | | |
| (1) 経常外収益 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 経常外収益計 | | | | | | | |
| (2) 経常外費用 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 経常外費用計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 当期経常外増減額 | -27,704,000 | -34,486,000 | -18,686,000 | 66,598,000 | -14,278,000 | 23,262,000 | 8,984,000 |
| 他会計振替前当期一般正味財産増減額 | | | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 当期一般正味財産増減額 | -27,704,000 | -34,486,000 | -18,686,000 | 66,598,000 | -14,278,000 | 23,262,000 | 8,984,000 |
| 一般正味財産期首残高 | | | | | 1,596,000,000 | 534,000,000 | 2,130,000,000 |
| 一般正味財産期末残高 | | | | | 1,581,722,000 | 557,262,000 | 2,138,984,000 |
| II 指定正味財産増減の部 | | | | | | | |
| 受取寄付金 | 0 | 0 | 0 | 20,500,000 | 20,500,000 | 0 | 20,500,000 |
| 受取寄付金 | 0 | 0 | 0 | 20,500,000 | 20,500,000 | 0 | 20,500,000 |
| 一般正味財産への振替額 | 0 | 0 | 0 | -905,000 | -905,000 | -387,000 | -1,292,000 |
| 一般正味財産への振替額 | 0 | 0 | 0 | -905,000 | -905,000 | -387,000 | -1,292,000 |
| 当期指定正味財産増減額 | 0 | 0 | 0 | 19,595,000 | 19,595,000 | -387,000 | 19,208,000 |
| 指定正味財産期首残高 | | | | | 4,092,000,000 | 2,573,000,000 | 6,665,000,000 |
| 指定正味財産期末残高 | | | | | 4,111,595,000 | 2,572,613,000 | 6,684,208,000 |
| III 正味財産期末残高 | | | | | 5,693,317,000 | 3,129,875,000 | 8,823,192,000 |